

AO-SLO最新症例報告会

座長のことば

AO-SLOは世界最先端の眼底イメージング機器として国内外で報告が相次いでいますが、今回のイブニングセミナーではAO-SLOが今後の眼科臨床に与える影響や可能性について、研究を続けてこられた2人の先生に臨床データをもとに報告していただく予定です。今後、様々な疾患において眼科臨床の考え方が変わるかもしれません。そのような可能性のあるAO-SLOについて、大音壮太郎先生にはAO-SLOの眼科臨床に与える影響やVirtual biopsyを中心に、伊藤逸毅先生にはAO-SLOによる網膜疾患の新しい理解について発表していただきます。

学会に参加される先生方には興味深いセミナーになると思います。多くの先生方のご参加をお待ちしています。



Nagahisa Yoshimura
吉村 長久先生

京都大学大学院 医学研究科
眼科学 教授

座長



Hiroko Terasaki
寺崎 浩子先生

名古屋大学大学院 医学系研究科
眼科学 教授

「Virtual biopsy」を 可能にする診断機器



Sotaro Ooto
大音 壮太郎先生

京都大学大学院 医学研究科
眼科学 助教

演者

AO-SLOによる 眼底の評価



Yasuki Ito
伊藤 逸毅先生

名古屋大学大学院 医学系研究科
眼科学 准教授